

～「第6回平泉観光期渋滞対策検討会」を開催～

『秋の社会実験結果報告』 および
『世界遺産登録に向けた観光交通マネジメント(案)の策定』

平成21年12月21日(月)15:00から「第6回平泉観光期渋滞対策検討会」を開催します。

これまで「平泉地区の観光期における渋滞緩和方策」に向けて、社会実験を2回(春・秋)、検討会を5回開催してきました。

今回の検討会では、秋の社会実験の結果報告および、平泉の観光交通マネジメントの検討を行い、今後予想される観光需要増大に対応するための方針を策定するものです。

◆概要

平泉町は、中尊寺をはじめとする多くの史跡・名所が点在し、その観光ルートを形成する国道4号は、自動車交通が増大し、著しい交通渋滞や沿道環境の悪化が発生していましたが、平成20年8月に平泉バイパスが全線開通したことにより、現道からバイパスへ大幅に交通が転換しました。しかしながら、「春の藤原まつり」等の観光交通集中期には、主要観光施設(中尊寺・毛越寺)に交通の集中が予想され、新たな交通誘導の手法が必要とされています。また、現在取組み中の「世界遺産登録」が実現した場合、さらなる観光交通の増大も予測されています。

このことから、観光地内の交通環境改善・渋滞緩和に向けた交通需要マネジメント計画(交通誘導施策)を立案するために、学識経験者をはじめ、地元観光協会、行政、交通事業者等からなる検討会を設立し、実証実験を実施しながら検討を進めていくものです。

記

1. 開催日時：平成21年12月21日(月) 15:00～
2. 開催場所：平泉町庁舎 2階会議室(平泉町平泉字志羅山45-2)
3. 内容：『秋の社会実験結果報告』および『世界遺産登録に向けた観光交通マネジメント(案)の策定』について
4. 検討会委員：別紙1のとおり

※本検討会は報道機関の方に限り公開いたします。

〈発表記者会〉：岩手県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

〒020-0066 盛岡市上田4丁目2-2 TEL:019-624-3196

調査第二課長 藤田 公典

平泉町

〒029-4192 西磐井郡平泉町平泉字志羅山45-2 TEL:0191-46-2111

世界遺産政策監 藤澤 義人

平泉観光期渋滞対策検討会 委員名簿

区分	機関名	役職名	氏名
座長	岩手大学	工学部 社会環境工学科 教授	南 正昭
委員	国土交通省 東北運輸局	岩手運輸支局 首席運輸企画専門官	岩田 要
〃	岩手県	県南広域振興局 経営企画部長	齋藤 信之
〃	平泉町	世界遺産政策監	藤澤 義人
〃	一関警察署	交通課長	千葉 良一
〃	東日本高速道路株式会社 東北支社	北上管理事務所 副所長	平山 篤
〃	岩手県交通株式会社	取締役 運輸統括本部長	古屋 正史
〃	一関地区タクシー業協同組合	理事長	渡邊 淳
〃	東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社	総務部 企画室課長	菅原 一成
〃	株式会社スワローツアー	総務部長	滝沢 健治
〃	社団法人日本旅行業協会東北支部	岩手地区会 会長	平塚 正隆
〃	平泉商工会	会長	千葉 庄悦
〃	社団法人平泉観光協会	会長	小野寺 邦夫
〃	中尊寺通りまちなみ整備検討会	委員長	小野寺 郁夫
〃	国土交通省 東北地方整備局	岩手河川国道事務所 副所長	野呂 吉信
〃	国土交通省 東北地方整備局	岩手河川国道事務所 水沢国道維持出張所長	小笠原 由次